

9/12、昭和51年9.12豪雨災害(安八豪雨)から40年を契機として、当時の被害や経験を未来に継承し、地域の防災力向上につなげるために防災シンポジウムを開催し、防災関係者や住民ら370名が参加した。

また、防災シンポジウム会場の安八町中央公民館ロビーにて、リレーパネル(53枚)の展示を行った。

日時)平成28年9月12日(月)13:30~16:30

主催)木曾川上流河川事務所

共催)岐阜県・安八町・岐阜地方気象台、後援)中部地域づくり協会

・申し込み382名のうち、330名が来場した他、当日40名の参加が有り、ほとんどの方が最後まで参加されていた。



「体験談の発表」

丹羽正治(元町長)、森岡公治氏(島水防団長)

「基調講演」

菊池真以(気象キャスター)、辻本哲郎氏

ミナモによる会場案内



コーディネーター

野村克之(岐阜新聞社)



パネルディスカッションの様子



リレーパネル展の様子